

東京民医連

東北地方太平洋沖地震 支援ニュース

2011年3月16日

No.17 18:00

発行：東京民医連事務局

電話：03-5978-2741

FAX：03-5978-2865

メール：

soumu@tokyominiren.gr.jp

健友会・東医研 第一次支援隊 4 名が出発！！

今朝、午前9時33分、右側写真、右から中野共立病院院内薬局長の小野修治さん、健友会組織部の関雅之さん、健友会総務部長 鈴木博徳さん、中野共立病院副総師長 原 由絵さんが、最大搭載量1200キロの車に医療材料や衣類、食糧、介護用オムツ、カイロなど支援物資を満載して出発しました。

健友会・東医研は、緊急性の高い支援物資の協力を呼び掛けるとともに、第二次支援隊派遣の準備に入っています。



城南三法人 現地レポート（16日）

15日、午後3時少し前、坂総合病院に到着。本部より現状報告を受けました。津波の被害が甚大であること、3日目以降、津波警報が解除され、町中にあふれた水が引き始めたことなどにより、死亡者の数が増加している。坂総合病院はトリアージを継続。備蓄状況は、電気復旧するも依然として暖房のボイラー用重油が厳しく、21時から3時は停止せざるを得ない。水も厳しい。酸素は近隣開業医より届けられたりして、業者からの補充のめども立った。今後、ゴミの対策が必要。

ホッとにゆーす

みその歯科発のホットなニュースです。
医科の車とディケアの車のガソリンがほぼ空っぽ。入荷は午後になるという発表がありましたが、並ぶしかないのが実状です。ガソリンスタンドに並んでくれる有償ボランティアを mixi で呟いたところ、若者達の間でとっても良い話になっている。ある若者が、「被災の影響で在宅の高齢者が受診出来ないことへの手助けになればという気持ちから、何か協力したい。」と。
心、なごむお話しですね。

第一次支援チームが無事帰着。お疲れさまでした。

第1次災害支援チーム（東都協議会14名、全日本民医連9名（鹿児島・島根・坂総合病院退職看護師1名含む）の計23名）が、本日、早朝4時にみさと健和病院に無事帰ってきました。鹿児島・島根県連からの支援者7名は、始発電車が動き出す6時過ぎまでみさと健和病院で仮眠をとり帰路につきました。